

小3算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 91.3%

ねらい：たし算のひっ算とひき算のひっ算ができているか、かけ算九九を覚えて^{おぼ}えているかをみる。また、分数の考え方の理かきをみる。

分析と対策：計算は、はやく、まちがえずにできるまで、しっかり練習しておきましょう。かけ算九九を正しく覚えて計算できるようにしておきましょう。また、分数が表す大きさを、図と合わせて覚えましょう。

2 かけ算、わり算 95.6%

ねらい：かけ算のきまりを理かきしているか、九九を使ってわり算ができるかをみる。

分析と対策：0や10のかけ算をかくにんしましょう。九九を使ってわり算を練習し、計算になれましょう。

3 10000までの数 83.3%

ねらい：大きな数について理かきをみる。

分析と対策：(2)10目もりで1000だから、1目もりは100です。(5)100円玉のまい数は、 $28-2+6=32$ (まい)です。

4 たんい 62.7%

ねらい：長さやかさ、時間のたんいの理かきについてみる。

分析と対策：今までに習った長さのたんい $1\text{ m}=100\text{ cm}$ 、 $1\text{ cm}=10\text{ mm}$ 、かさのたんい $1\text{ L}=10\text{ dL}$ 、 $1\text{ L}=1000\text{ mL}$ 、 $1\text{ dL}=100\text{ mL}$ 、時間のたんい 1時間=60分を覚えておきましょう。(2)もとのロープの長さ $7\text{ m}40\text{ cm}$ から、のこりのロープの長さ $2\text{ m}55\text{ cm}$ をひくと、切りとったロープの長さがわかります。すべてcmになおして計算してもよいです。

5 文章題 54.0%

ねらい：文章から式をつくり、計算できるかをみる。

分析と対策：たし算・ひき算・かけ算・わり算のうち、どの式をつくれればよいのか、文章をよく読んで考えましょう。(1)1月から5月までに読んだ本の数と、6月から8月までに読んだ本の数を、それぞれかけ算でもとめ、たします。(3)10点のところ、3点のところ、1点のところのとく点を計算します。もとめたとく点を83点からひくと、6点のところのとく点の合計になります。(4)5人ですわった長いすの数をわり算でもとめます。もとめた答えに、さいごの4人ですわった1きやくをたします。(5)まず、6本の花たば6たばにつかう花の本数をかけ算でもとめます。この答えを、71本からひくと、7本の花たばに使う花の本数がわかります。これを、7でわると、7本の花たばが何たばかもとめられます。

6 三角形と四角形・箱の形 66.9%

ねらい：三角形と長方形・正方形、箱の形について理かきをみる。

分析と対策：(1)①正方形と長方形は、4つのかどがみんな直角になります。(2)①箱の形のちょう点の数はそれぞれ8こ、これがねん土玉のこ数と等しいです。②箱の形では、同じ長さの^{へん}辺が4本ずつ3組できます。7cmの辺が4本、3cmの辺が4本、2cmの辺が4本あるから、それぞれの長さの辺の合計をかけ算でもとめ、たします。

全体の平均点は 75.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。